

愛寿会だより

1 月号
第 210 号
平成 29 年
1 月 10 日発行



【仁生園からの富士。この日は雲海が広がりました】

新年あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願い申し上げます

仁生園・第二仁生園 職員一同

一月四日（水）、平成二十九年新年互礼会が執り行われました

小宮山光彦理事長から訓示をいただき、新たな年に職員一同

結束を固め、介護業務に邁進する意識を確認しました

新年互礼会では、清水仁生園園長の開会のあいさつに続き、浅川副園長の先唱のもと、愛寿会三つのモットー、七つの誓いを職員全員で朗誦しました。

愛寿会・三つのモットー

- 「利用者本位のサービスの実践」
- 「専門性の活かせる職場づくり」
- 「地域社会との協働と貢献」

愛寿会・七つの誓い

「はい」という

「ありがとう」という
素直な心を持ちましょう

「どうしましたか」という
感謝の気持ちを持ちましょう

「させてください」という
気遣いの心を持ちましょう

「すみません」という
奉仕の心を持ちましょう

「おかげさま」という
反省の心を持ちましょう

「そうですね」という
謙虚な心を持ちましょう

「分かり合う心を持ちましょう」という



その後、小宮山理事長が日頃から大切にされている言葉である「和を以（も）つて貴（とうと）しとなす」を引用しお話しいただきました。この言葉は聖徳太子が制定した十七条の憲法の第一条にてでくる言葉です。「何事をやるにもみんなが仲良くやり、いさかいを起こさないのがよい」という意味の故事ことわざです。職員同士、互いに協調し、また尊重しながら、時には議論を重ねて、いさかいが小さいうちに解決し、日々の業務にあたるのが大切であると話されました。

また、専門性を活かした仕事に専念できるようにとの話もありました。

愛寿会のモットーでもある「専門性を活かす」ですが、個々が向上心を持ち専門性を高め合い、利用者様へと還元できるように努力してまいります。

利用者様に安心して日々生活していただけるよう、職員一同、一層努めてまいります。

第二百十二回 理事会 第五十二回 評議員会 が開催されました

社会福祉法人愛寿会定款の変更について審議されたほか、平成二十八年度の主要事業の進捗状況等が報告されました

平成二十八年十二月二十二日(木)に開催された理事会並びに評議員会の審議の内容についてお知らせします。

◆ 社会福祉法人愛寿会定款の変更について

社会福祉法の改正により、すべての社会福祉法人に事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組の責務等が求められることとなりました。この改正により社会福祉法人愛寿会の定款変更が必要となり審議が行われ承認されました。

◆ 評議員選定委員会規程の制定について

社会福祉法の改正により、今後の評議員の選定については評議員選定委員会を設置し選定することとなりました。このことにより新たに規程を制定いたしました。

◆ 介護ロボット取得について

北杜市介護ロボット等導入支援事業の補助金を活用し、介護支援ロボットを導入することにより、介護職員の腰部負担の軽減、介護サービスの向上、職員定着率の向上が図られると期待されています。



◆ 第二仁生園外部改修工事設計業務委託契約の締結について

建築基準法の規程による特殊建築物検査により外壁及び屋上パラペットの改修工事が必要となりました。改修工事にあたり、現地確認を含め詳細設計業務の委託契約について承認されました。

◆ 評議員選定委員会外部委員の選任について

評議員選定委員のうち外部委員を選任する必要が生じ、新たに外部委員三名を理事会で選任し承認されました。

◆ 評議員候補者の推薦について

理事会において評議員選定委員会に評議員の候補者を十五名推薦いたしました。

◆ 報告事項

- (一) ストレスチェックの実施状況について
労働安全衛生法により、職員に実施しました。
- (二) リース契約による送迎車両の導入について
送迎車両の一台が長期に使用しており修繕費も高額なことから、入れ替えることになりました。
- (三) 防犯対策事業補助金申請について
防犯対策強化工事の整備交付金について、防犯カメラ設置の補助金申請を仁生園及び第二仁生園とも行いました。

仁生園のクリスマス

十二月二十四日(土)、各フロアにてクリスマス会を開催しました。



朝から準備し、クリスマスソングも流れて雰囲気も高まります。会食では、かわいらしくて美味しい食事を目の前に、喜びの声が多く聞かれました。一ヶ月前から練習を重ねた職員によるクリスマスダンスも利用者様から大きな拍手とたくさん笑顔をいただきました。

今年も仁生園サンタ協会のサンタクロースとトナカイが登場。プレゼントを利用者様一人ひとりに贈りました。「ありがとう」「嬉しい」などの心温まる言葉と笑顔をいただき、職員も利用者様から元気をもらうことができました。



感染症に対するお願い

感染症が心配される季節です。仁生園でも玄関での消毒とマスクの着用、面会場所を喫茶「いこい」に限らせていただくなど、ご理解とご協力いただきありがとうございます。

特に今季は、インフルエンザやノロウイルスも感染力が強いとの情報もあるため、もうしばらくの間、喫茶「いこい」での面会のみとさせていただきます。飲食も見合わせていただくようお願いいたします。

～ 現任研修 ～



十二月十日（土）、きよさと診療所の福富みずほ医師をはじめ三名をお招きしてターミナル（終末期）の看護・介護についての施設内研修を行いました。

福富先生の数多くの経験を踏まえながらの内容でした。私たちには一人ひとりに人生の物語があり、大切にかけがえないものです。その人らしく、また人生が充実したものとなるよう、人生の物語を尊重し、今まで生きてこられたことに対しても、敬意を持って終末期のお手伝いをさせていただくことが大事ですとお話いただきました。

多くの職員の心に響き今までのケアを改めて見つめ直すよいきっかけとなりました。終末期のケアに携わることも多いのですが利用者様、ご家族様の想いを大切に支援させていただきたいと思えます。

グループホーム やすらぎ

十二月三日（土）、家族会を開催しました。今回も多くのご家族様にご参加いただき、にぎやかで活気あふれる楽しい家族会となりました。

会食で用意したお料理はすべて職員の手作りです。五目おこわやそばいなりなど



仁生園デイサービスセンター



十二月の製作活動といえば、お正月飾りです。「しめ縄飾り」と「門松」に取り組みました。しめ縄飾りでは、まずわらを締め縄をなうところからはじめて手つきでどんどん縄をなつてくさいました。

門松は空き缶を利用して土台をつくり、縄を巻きつけたりして装飾しました。

そして別の日、お正月飾りの製作も佳境に。この日は職員が吹くハーモニカをBGMに、冬にちなんだ歌を口ずさみながらの作業です。松、竹、南天などを丁寧に飾り付け完成！どれも素晴らしい作品ができ、新年を迎える準備が整いました。



ど、お味はいかがでしたでしょうか。たくさんの方々とテーブルを囲み、一段と食卓が華やかになったような気がします。

ご家族様が所属されているフラメンコグループの皆様にも訪問していただき、本格的な踊りに目を奪われました。利用者様やご家族も踊りや手拍子で参加。大変盛り上がりました。

ビンゴゲームや体操、記念撮影や談話も楽しまれ、和やかなひとときを過ごしました。



第二仁生園

～ 生活に彩りを ～



十二月二十日（火）、フラワーアレンジメント教室を行いました。高根町の保坂様による、毎年暮れの恒例行事です。

今年は、鮮やかな色のガーベラを基調とした、クリスマス期の時期にぴったりのお花のアレンジが出来ました。



～ 安全祈願祭 ～

新しい年を迎え、第二仁生園では安全祈願祭を執り行いました。地元、長坂町小荒間の清水神主様が来園し、今年一年の安全・健康の祈願をしていただきました。



神社さながら雅楽の音色の中、利用者皆様と職員は神妙な面持ちです。祭事の次第に則り神主の祝詞を聞き、玉串奉奠をしました。「今年も無事に一年過ごせますように。」

強風で寒い日でしたが暖かい園内で滞りなく神事ができ、清水神主様にも感謝いたします。

感謝

平成二十八年十二月一日

平成二十八年十二月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への ご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。また、ご叱正略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

ボランティア活動

・レクボランティアほがらかグループ

代表 吉田 道子

様

・レクボランティアゆずっこの会

代表 佐野 恭子

様

・金田一春彦記念図書館

高野 裕美子

様

宮沢 愛美

様

進藤 由美

様

うたなかま八ヶ岳

様

保坂 多枝子

様

北杜市 山口 潤子

様

北杜市 中島 千代子

様

北杜市 市原 彌恵子

様

横浜市 宇都宮 和子

様

長坂町成岡女声アンサンブル

様

長坂町オオムラサキ少年少女合唱団

様

後援会入会者様

・北杜市

平井 静子 様

・北杜市

小澤 澄夫 様

・北杜市

成田 幸子 様

・北杜市

(有)宮坂自動車 様

金品・物品のご寄附

・北杜市

坂本 啓一 様

・甲府市

石原 一男 様

・北杜市

千野 廣 様

・三鷹市

山本 美根子 様

杜(もり)のできえ図書館

昨年の十二月から、特養を中心に朗読のボランティアに北杜市の金田一春彦記念図書館の皆様が来園してくださっています。



大型の絵本や紙芝居を披露していただきました。この日はクリスマスにちなんだお話もありました。色彩豊かな絵本や紙芝居を紹介していただき、見てとても楽しいです。

途中には手遊びもあり、利用者様も一緒に動かし、ちよつとした動きでしたが、なんだか指先も暖まりました。

また次回来園していただくのが楽しみです。今後ともよろしくお願いいたします。



面会の皆さま 手指の消毒などにご協力を！ 仁生園・第二仁生園 共通

施設利用者様の健康を守るために、お手数をおかけしますが左記の項目をお守りくださいますようお願いいたします。

一、ご面会は、なるべく午前九時から午後五時の間にお願いたします。

二、出入口は、正面玄関からのみとしてくださるようお願いいたします。

三、ご面会の際には、必ずマスクの持参・着用をお願いいたします。

四、玄関に入りますと正面に消毒液が設置されておりますので、手指を丁寧に消毒してください。

五、ご面会に訪れたことを事務室にお話しください。その際、体調の悪い方にはご遠慮いただくことがあります。

*感染症流行期や感染または疑いのある方は面会の制限をさせていただきます。
*仁生園では現在、感染症予防のため喫茶スペースでの面会をお願いしております。ご了承ください。

愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等の希望がございましたら左記までご連絡ください。
仁生園 電話 0551(32) 3340
第二仁生園 電話 0551(32) 8270